

修学旅行に 行ってきました!

コロナ禍により中止を余儀なくされていた2年生の修学旅行(沖縄)が2年ぶりに実現。感染対策で多くの制限がある中でも、生徒の要望を取り入れるなど、充実した行程で過ごすことができました。また、昨年度修学旅行が中止となった3年生も代替の修学旅行として熊本へ。生徒と教員がともにアイデアを出し合い、今までにないオリジナルの修学旅行になりました。

沖縄県

2年生



日程 2022年6月23日(日)~

1日目	●ひめゆりの塔 ●平和祈念資料館
2日目	●おきなわワールド ●沖縄美ら海水族館 ●ナゴバイナップルパーク
3日目	●海水浴 ●カヤック体験
4日目	●首里城公園 ●国際通り散策

今回の修学旅行は、新しくカヤック体験を行程に組み込みました。生徒自身が調べ、授業でプレゼンテーションを行い決定したものでしたので、生徒自らが考えた体験で大変満足だったようです。

3年前の首里城火災の報道を受け、以前から生徒が校内で募金活動を行っていました。修学旅行に行く際に沖縄県にお届けしたい旨を伝えたところ、玉城デニー知事と直接対面し、生徒会総務の白濱音君が生徒代表として寄付することができました。

平和学習の観点では、戦時中の実際の手紙や戦争が行われた現地を目的

に、戦争の悲惨さや戦争が人類にとって無意味であることを今まで以上に痛感したようでした。

この学年は中学校時代に修学旅行が中止という生徒が多い学年でしたので、今までに経験したことのない、クラスの仲間と宿泊を伴う共同生活や普段の生活圏から遠く離れた場所で、現地の方との会話を通し、様々な見方考え方を身に付けられたと思います。生徒が主体となって行動できた非常に素晴らしい修学旅行であったと思います。

(2年学年主任・室貞洋)

熊本県

3年生



日程 2022年6月27日(日)・28日(月)

1日目	スーパー特進クラス	●球磨川ラフティング ●熊本市街散策
	準特進クラス	●熊本市街散策 ●阿蘇ミルク牧場 ●体育館レクリエーション
2日目	進学クラス	●熊本市街散策 ●阿蘇神社
	機械科	●宇佐神社 ●フォレストアドベンチャー
全クラス	●阿蘇ファームヴィレッジ(宿泊)	
	●グリーンランド	

1泊2日の縮小実施となった修学旅行でしたが、650名を超える大所帯のため1日目はクラス別に行程を企画し、野外アクティビティや熊本市街の散策など、それぞれ特色ある時間となりました。生徒自ら計画・行動したことで、自主性や主体性を育み、「自分たちの修学旅行」という実感を得ることができたと思います。

また、阿蘇ファームヴィレッジに宿泊し、夜はクラスごとのレクリエーション

を開催。各クラス対抗の競技大会を実行委員が計画・運営し、大変盛り上がりしました。2日目には、学年全員がグリーンランド内の広場に集まり、レクリエーションの決勝戦や有志による出し物が披露され、拍手喝采で修学旅行を締めくくりました。制限がある中でも、今までとは一味違う、特別な修学旅行になり、高校生活を彩る大きな思い出になったはずでした。

(3年学年主任・鴨川公一)

Topics / 2022年6月24日(金)

九州産業高校に感謝状が贈られました!

長年に渡り、沖縄県の観光振興に尽力したとして、2022年度の県観光功労者として団体の部で九州産業高校に感謝状が贈られました。

来年で沖縄への修学旅行の実施が50年目の節目を迎えることになり、首里城復興支援金として、今年には校内での募金活動も実施しました。



KYUSAN JOURNAL



AUTUMN
2022 OCT
No.8

九州産業高校通信【九産ジャーナル】



在校生に聞く！九州産業高校の生活。

interview
01



井村 綾介 さん

普通科 2年準特進クラス(文系)
男子ソフトボール部所属
三国中学校出身

将来の夢

外資系の企業に就職して常に世界に目を向けたビジネスマンになりたいと考えています。将来の夢に必要なとされる外国語の能力を高めるために、今は西南学院大学の外国語学部を目指して勉強に励んでいます。

文武両道を実現できる環境で、もっと自分自身を伸ばしていきたい。

2年生になり基本知識を確認する小テストの回数が増えましたが、小テストの結果や日ごろの学習の成果を周りの友達から褒められることが多くなったと感じます。入部当初は勉強と部活動の両立ができるか不安な気持ちもありましたが、毎時間の授業を大事にすることで、周囲が認めるぐらい今は不安もなく両立をすることができています。勉強のライバルが多い分、互いに高め合うこともできて、他の仲間にも負けない気持ちで頑張っているところです。部活動は練習量が多く、放課後や日曜日に長時間勉強するということもなかなか厳しい状況の中でも、授業前後の休み時間も教科書やiPadを使いながら学習をして、隙間時間を有効活用できていると思います。

私は世界史選択のクラスに所属しています。どの授業も先生方が工夫して授業をしてくれるので楽しいのですが、特に世界史の授業は、中学校ではほとんど知ることのなかった世界の歴史を詳しく学ぶことができ、

とても楽しく受けることができている。過去の世界情勢や偉人の行動の背景を学んでいくと世界の様々なことがつながり、楽しさを倍増させてくれます。また、常に大学入試を意識した授業が展開されているので、早いうちから時間をかけて入試に向けて準備ができると実感しています。

部活動での目標は絶対に県大会で優勝し、インターハイに出場することです。ソフトボールは中学校の時にやっていた野球とルールが少し異なり、戦略が変わるなど入部当初は正直なところ混乱しました。ただ、練習を重ねてチーム戦略の意図を理解することで、ソフトボールへの考え方が一気に変わり、今はとても楽しくプレーできています。

入学後は新しいことにチャレンジし、チームの仲間と高みを目指すことができていると実感していますし、これからも文武両道を徹底し、もっと自分自身を伸ばしていきたいです。

留学生に聞く！日本に来て、今の思い。

2年目を迎える文部科学省予算事業「アジア高校生架け橋プロジェクト」の留学プログラム

本校は生徒にとって価値ある国際教育を推進していくために、公益財団法人AFS日本協会主催のアジア諸国の高校生を日本全国の高校に招聘するプロジェクトに参加しています。海外への留学が厳しい昨今「同じ年代の外国人」が世界に対してどのような見方をしているか、どのような将来を思い描いているかを共有することで、多角的な視点・視野を養い、生徒の新たな価値観の創造性を育みたいと考えています。



interview
02



【通称】シルク さん
【本名】Jaiklangburana Praephat さん
普通科 2年準特進クラス(文系)
出身国:タイ/年齢:16歳

日本語を勉強し始めて半年で留学へ

このプログラムに参加する試験を受けたとき、日本語を勉強し始めてまだ半年でした。でも、世界で一番難しい言語と言われている日本語だからこそ、面白さも感じています。この貴重なチャンスを活かしてもっと日本語が上手になりたいです！

ホストファミリーと過ごす時間

ホストファミリーは休日に遊びに出かけるなど、いつも楽しませてくれます。私は料理が好きなので一緒に夕食を作ることもあります。先日は唐揚げや天ぷらなど日本の料理を教えてもらって嬉しかったです。今のホストファミリーと過ごすのはあと数週間なのでさみしい気持ちもありますが、次のホストファミリーともたくさん思い出を作りたいです。あと、母国では雪が降らないので、冬になったら雪だるまを作るのが夢です！

日本語の勉強は「チャレンジ」

日本人の友人を作って日本語を上達させたいと思い、留学を決意しました。私はアニメを観たことがきっかけで日本に興味を持ち、日本語の勉強にチャレンジするために、母国では日本語学校に通っていました。授業は理解するのが難しく大変なこともありますが、英語や体育の授業は、みんなと楽しく参加できる授業なので大好きです。

初めての体育祭に感動の連続

先日の体育祭はとても楽しかったです！体育祭リーダーの先輩たちの応援合戦にとっても感動しました。私も2種目に出場しましたが、クラスメイトと他の種目を応援する時間も楽しかったです。母国で通っている学校にはこのような体育祭がなかったので、福岡PayPayドームという大きくて素晴らしい場所での体育祭は本当にいい思い出となりました。

interview
03



【通称】ライカ さん
【本名】Sebeniano Leica Nicole さん
普通科 1年進学クラス
出身国:フィリピン/年齢:17歳

*2人の留学生は令和4年7月～令和5年3月まで滞在し、約3ヶ月ごとに所属するクラスやホストファミリーが変わります。



生徒会長 武井 優羽 さん

普通科 3年 準特進クラス(文系)

諏訪中学校出身

人生の宝物となるようなこの思い出は、
これからの私たちの
生きるエネルギーになります。

私たちは新型コロナウイルス感染症の影響で、様々な行事が中止や縮小開催となる2年半を過ごしてきました。昨年は体育祭を行うことができたものの、学年ごとの開催で全校生徒で体育祭に取り組むことができませんでした。今年は夢にも思っていなかった福岡PayPayドームで開催することができ、人生の宝物となるような思い出を作ることができました。先生方をはじめ、多くの方々の理解と協力があった開催でき、私たちにとって忘れることのできない財産ができました。在籍者数が多い本校の魅力が存分に発揮された体育祭を、無事に開催できたことに改めて感謝しています。



やっと出会えた、
青春の宝物。



校長 組坂 法人

新たな歴史の始まり
in 福岡PayPayドーム!

コロナ禍、熱中症等の心配を配慮しての打開策を実現し、保護者会・同窓会のご支援の下、全校生徒が一堂に会して3年ぶりに体育祭を催すことが叶いました。改めて、ご来場いただいたご来賓並びに保護者の皆様に心より感謝致します。

練習時間も十分に確保できず、[※] 儘ならないなかで生徒諸君の力強い結束と統制が実を結び、見事なパフォーマンスを見届ける感動的な時間であったと感じています。3年生の先導力、2年生の支援と牽引、更に1年生の初々しさ。そして、その全てが、舞台である福岡PayPayドームという素晴らしいスタジアムで発揮されました。約5時間半に凝縮された青春の1ページは忘れ得ぬ記憶となって語り継がれてゆくと感じています。先生方と生徒諸君が一体となって創り出したプレゼンテーション能力を高く評価したいと思います。

9月5日(月)、福岡PayPayドームで体育祭が開催されました。全校生徒が5ブロックに分かれ、リレー種目を中心に、綱引きなど10種目の競技を実施。吹奏楽部と応援団部チアチームによるオープニングで幕が開けるとどの競技も生徒の笑顔と声援であふれました。3年生の応援リーダーによる「神楽」の演舞や、2年生女子の有志による「神楽」の演技が会場を魅了。そして今夏、全国大会に出場した和太鼓部の演奏でグラウンドフィナーレを迎え、今までにないほど盛大な学校行事になりました。2年半止まっていた青春の時間が、やっと動き出したような気持ちにさせてくれた今回の体育祭。青春を彩る大きな宝物に出会えた生徒は皆輝いていました。



交通アクセス

西鉄紫駅より徒歩 **1分**

JR二日市駅より徒歩 **6分**

交通アクセスの良さは大変好評。
通いやすさの満足度は非常に
高くなっています。
遠方でも時間距離は短く、
通学のストレスはありません。

部活動数 **16部**
体育部 **16部**
文化部 **16部**

部活動参加者数は1,000名を超えます。
放課後は活気にあふれる日常が広がっています。
全クラス部活動に参加可能で、
文武両道を目指すことができます。

**一人ひとりが望む、次のステージに
向かって過ごす3年間。
限られた時間を充実させる教育環境が
整っています。**

「交通アクセスが良い」のは本校の魅力のひとつ。「進路実績が良い」と「学力の向上に期待ができる」を含めた3つの魅力は本校を選んだ理由として揺るがないものになっています。西鉄紫駅に繋がる専用道も整備され、安心・安全に通うことができます。在校生にとって、この利便性の高さは3年間の高校生活を過ごすうえで、大事なポイントになっているようです。通学時間が短くなれば、その分自分自身の時間にも余裕が生まれ、充実した高校生活に繋がります。

多くの生徒が集う学び舎で、
それぞれが目標に向かって充実した
時間を過ごします。
学校満足度の高さも
進路実績の飛躍も本校の魅力です。

九州大学・大阪大学などの難関国立大学をはじめ、
関東・関西の難関私立大学にも多数合格しています。
また、西南学院大学や福岡大学などの地元有名私立
大学の合格者数も着実に伸ばしており、現役合格を目指
した進路指導が結果としてあらわれています。非常に
高い合格現役率は本校の強みです。

また、8年連続就職内定率100%は本校の就職指導
の大きな特徴です。例年、機械科の約7割が就職を
希望します。機械科では本校卒業後に即戦力として
活躍できる人材育成に力を注いでいます。

学校満足度

94%

本校で過ごす3年間で振り返り、卒業時に生徒と保護者
に調査をした結果です。毎年非常に高い満足度となっ
ており、本校の学校生活の充実度を示しています。

出身中学校

145校

本校は交通アクセスが整っていることもあり、近郊
だけでなく遠方の中学校出身者も多く、どこからでも
通いやすいのが魅力です。

全校生徒数

2,115名

教員は133名おり、2,000名を超える生徒も一人ひとり
サポートをしています。多くの仲間と価値観を共有し、
様々な考え方を学んでいくことができる環境です。

就職実績

就職内定率 **8年連続 100%**
求人数 **1,664件** (令和4年度実績)

6年連続で求人数が1,000件を超え、
令和4年度の1人当たりの求人倍率は約31倍となっています。

資格取得者数総数

3,163名 (令和3年度集計)

多くが工業分野の資格取得数ですが、
実用英語技能検定準2級以上にも141名合格しています。

西南学院大学・福岡大学

合格者総数 **670名** (令和4年度実績)
(西南学院大学236名、福岡大学434名)

西南学院大学 合格現役率 **100%**
福岡大学 合格現役率 **99%**

九州産業大学にも186名合格し、
付属高校推薦入試を利用して毎年多くの生徒が
九州産業大学に進学しています。

進路実績

(令和4年度実績)

国公立大学 **173名合格** ※大学校含む

合格現役率 **97%**

私立大学 **1,394名合格** ※四年制大学

合格現役率 **98%**

九州大学17名をはじめとし、難関国立大学に合格者を多数出しています。
また、関関同立・MARCHには60名合格し、難関私立大学の合格者も増加しています。
年々進路実績が伸びています。
非常に高い合格現役率は、本校の進路指導の強みです。